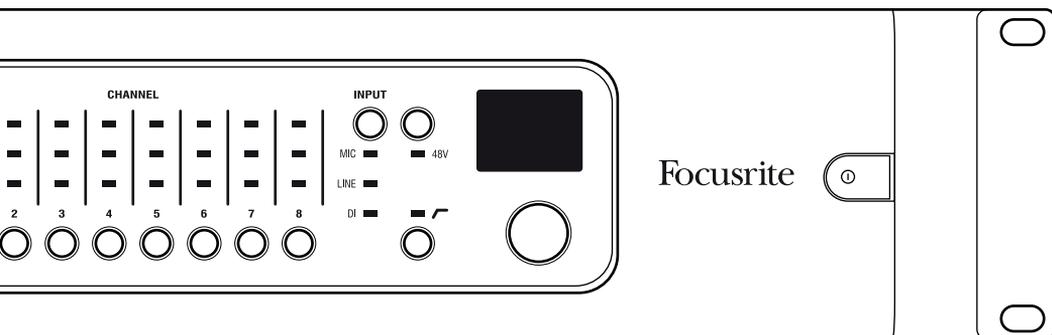


REDNET[®]

ご利用の前に



はじめに

RedNet Dante インターフェイスをお求めいただき、誠に有難うございます。Dante ネットワークのセットアップはシンプルです。実際、すでにご利用のネットワーク機器がハイクオリティかつ低レイテンシーな Dante オーディオでの使用に適している可能性は十分にあります。本ガイドではシステムを素早く使用できるようにするためのヒントを提供します。より広範な情報を扱ったオペレーション マニュアルについては、www.focusrite.com/rednet に掲載されているドキュメントを参照してください。

Pour obtenir des instructions en Français sur la façon de commencer, veuillez-vous rendre sur focusrite.com/downloads

Für eine Kurzanleitung zum schnellen Start in deutscher Sprache besuche bitte focusrite.com/downloads

Para la guía de inicio en Español, dirijase a focusrite.com/downloads

所有使用口明中文版, 口上网站 : focusrite.com/downloads

日本語での説明書はこちら : focusrite.com/downloads

시작 방법에 관한 한국어 가이드는 focusrite.com/downloads 에서 찾으실 수 있습니다.

システム条件

詳しい情報はオンラインでご覧ください。基本的な条件は以下のとおりです。

ネットワーク スイッチ

Dante システムでは、ほぼ必ず 1 つ以上のネットワーク スイッチが必要となります。複雑なシステムでは複数のスイッチが必要となる場合もあります。複雑なシステムでは、スイッチの重要な機能および役割である Quality of Service をセットアップする必要があります。高度な設定とモニターが可能なマネージド スイッチを使用することを勧めます。スイッチのセットアップガイドや設定例などの詳細はオンラインでご覧ください。

適したスイッチの条件:

- ・ Gigabit Ethernet 対応
- ・ ノンブロッキング
- ・ 4 つ以上のキューをもつ Quality of Service (QoS)

システム条件（続き）

- ・ 絶対優先を使用した Diffserv (DSCP) QoS に対応
- ・ EEE (省電力 Ethernet) はオフ
- ・ (オプション) RedNet AM などのデバイスでは PoE を有効化 (対応した PoE スイッチの詳細は www.focusrite.com/rednet でご覧いただけます)。また、本ユニットと標準的スイッチまたは DC 電源の間に Gigabit PoE インジェクターを使用することができます。

スイッチのセットアップについて詳しくは、メーカーのドキュメントを参照してください。

ネットワーク配線

カテゴリ 5e 以上のケーブルが必須です。CAT 6 が推奨されます。あらゆる Dante ユニットとスイッチの間の距離は 100m (328 ft) 以下でなければなりません。

より広いエリアに渡るネットワークを構築する場合は、ネットワーク スイッチに光ファイバーモジュールを装着することでネットワークの物理的な大きさを大幅に拡大できます。

RedNet Control、Dante Controller および DVS

この 3 つのソフトウェア アプリケーションは RedNet インターフェイスおよび Dante システムに欠かせません。

RedNet Control

RedNet Control はすべての RedNet 製品に対するリモコンとして機能します。

また、Windows コンピューターで使用する場合 RedNet Control は RedNet PCIe/ RedNet PCIeR の ASIO コントロール パネルとしても機能します。次の主要コンポーネントがインストールされます:

- ・ RedNet Control アプリケーション
- ・ RedNet PCIe/ RedNet PCIeR ASIO/Core Audio ドライバー
- ・ Dante Controller
- ・ Dante ランタイム サポート サービス

RedNet Control は www.focusrite.com/downloads からダウンロードできます

システム条件（続き）

Dante Controller

Dante Controller はすべての RedNet デバイス間のルーティングおよびサードパーティーの Dante 製品に対するコントロールを提供します。

Dante Controller は RedNet Control と同時にインストールされますが、www.audinate.com から個別にダウンロードすることもできます（www.audinate.com）

Dante Controller は Audinate 社が開発・配布しています。

Dante Virtual Soundcard (DVS)

DVS は Mac または Windows のオンボード Ethernet ポートを Dante サウンドカードとして機能させる

ソフトウェア アプリケーションです。このソフトウェアはすべての Dante システムに必要な訳ではありませんが、大変便利なツールです。多くの RedNet 製品と共に無料で提供されています。DVS をダウンロードするには、ご利用の RedNet 製品を www.focusrite.com/register でご登録ください

（製品パッケージ内に同梱されているバンドルコードを使用）。登録後に リンクと DVS の取得方法が表示されます。

コンピューター

RedNet Control および Dante Controller ソフトウェアを実行してユニットのルーティングとコントロールを行うにはコンピューターが必要です。また、システムで RedNet PCIe/ RedNet PCIeR または Dante Virtual Soundcard (DVS) を使用する場合も必要です。Mac と Windows PC の両方がサポートされています。

サポートされるシステムの詳細は、www.focusrite.com/rednet でご覧ください。

コンピューターからのオーディオの入出力

Dante オーディオをコンピューターから入出力する方法が 3 つあります：

- ・ RedNet PCIe/ RedNet PCIeR - ASIO (Windows) または Core Audio (Mac) ベースのアプリケーション
- ・ RedNet 5/ RedNet HD32R - Pro Tools|HD, Pro Tools|HD Native, Pro Tools|HDX ベースのシステム
- ・ DVS - ASIO (Windows)、WDM (Windows) または Core Audio (Mac) ベースのアプリケーション（オンボード Ethernet ポートを仮想サウンドカードにします）。Dante Virtual Soundcard はワイヤレス ネットワーク アダプターをサポートしていない点にご注意ください。

コンピューターの要件、ベンチマーク、その他の製品情報はオンラインでご覧ください。

機器の接続

各 Dante インターフェイスとスイッチの間には適切な Ethernet ケーブルを接続する必要があります。加えて、RedNet Control および Dante Controller ソフトウェアがネットワークと通信できるようにするために、コンピューターのオンボード ネットワーク ポートをプライマリ ネットワークに接続する必要があります（「2 つのネットワーク ポートをもつユニット」を参照）。余分なネットワークが使用中である場合は、2 つ目のネットワーク接続をコンピューターの 2 番目の Ethernet ポートで行うことができます。RedNet PCIe/ RedNet PCIeR はコントロール データを送信しないため、RedNet PCIe/ RedNet PCIeR カードを使用する場合でも追加のネットワーク接続が必要になるのでご注意ください。

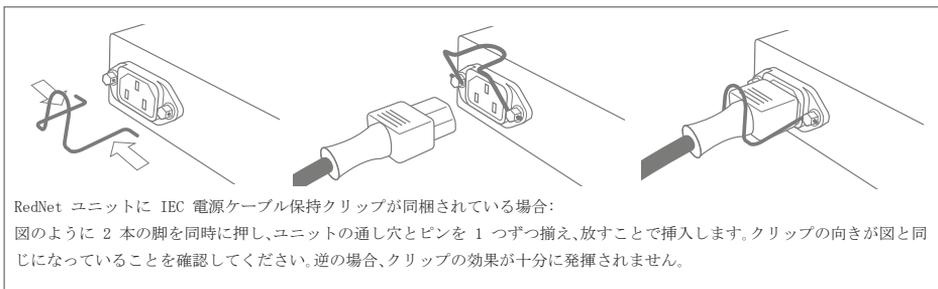
同梱されている IEC 電源ケーブルまたは DC 電源を使用してユニットを適切な電源に接続してください。

オーディオ I/O やワードクロック接続などのユニットに対するその他の接続、また RedNet 5/

RedNet HD32R を Pro Tools|HD に接続する方法に関する詳細は、各ユニットのユーザー マニュアルを参照してください。

2 つの電源をもつユニット

Dante デバイスに 2 つの IEC 電源接続がある場合、1 つには PSU A、もう 1 つには PSU B というラベルが付いています。PSU A はデフォルトの電源として機能する一方、PSU B はスタンバイしており、PSU A が電源入力を失ってしまった場合にシームレスに PSU A に取って代わります。無停電電源装置 (UPS) が使用できる場合は、PSU B に接続することをお勧めします。



RedNet AM2 などのデバイスはポート 1 で PoE が有効になっています。これらのデバイスは DC 電源を使用して動作させることもできます。PoE スイッチと DC 電源の両方が接続されている場合は、PoE がデフォルトの電源となります。

機器の接続（続き）

2 つのネットワーク ポートをもつユニット

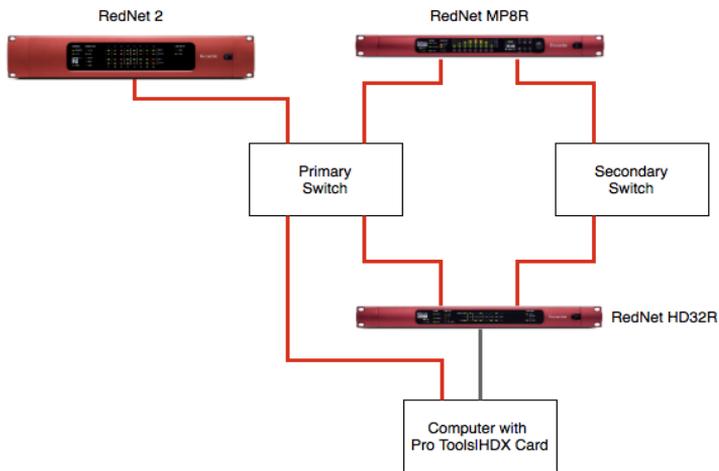
2 つのネットワーク ポートをもつ Dante デバイスでは、特に明記されていない限り、1 つは Primary、もう 1 つは Secondary としてラベル付けされています。これらのユニットは Dante Controller を使用して設定し、冗長 (Redundant) またはスイッチ (Switched) のいずれかのモードで動作させることができます。Redundant モードでは、冗長性を提供するために 2 つのネットワーク ポートを 2 つの異なるネットワークに接続する必要があります。すべてのユニットの Primary ポートを同じネットワークに接続し、Secondary ポートを別のネットワークに接続する必要があります。Switched モードでは、ユニットをデジジェーチェーン接続して配線の複雑さを軽減できます。

冗長デバイスと非冗長デバイスを同じネットワーク上で使用する場合は、非冗長デバイスをプライマリ ネットワークに接続する必要があります。次のページの図で例をご覧ください。

セカンダリ ポートが誤ってプライマリ ネットワークに接続された場合（またはその逆の場合）、ユニットは正しく動作しません。このような場合、Dante Controller はユニット名を赤色で表示し、エラーの発生を表します。

ネットワークのセットアップ

ネットワークのセットアップ例：
冗長デバイスと非冗長デバイスを混在させる



1 つのネットワーク ポートのみを搭載した RedNet ユニットは必ずプライマリ スイッチに接続してください。

このセットアップを機能させるには、RedNet ユニートを Dante Controller で Redundant Mode に設定する必要があります。Switched モードではデバイスがダイジチェーン接続されるだけだからです。

初めての使用とファームウェアの更新

RedNet Control を初めて起動する際、必要に応じて変更する必要がある次の設定項目に注目してください：

Network Interface

Settings > Select Network Interfaceをクリックし、Dante ネットワークに接続されているネットワーク アダプターを選択します。

Sample Rate

ユニットの工場出荷時の設定は 48 kHz です。すべてのユニットのサンプル レートを変更するには、Mac の場合はSettings >Sample Rate、Windows の場合は Home Tab > Network Section でサンプル レートを選択します。個別のユニットのサンプル レートは Dante Controller を使用することで設定できます。

Pro Tools Compatibility

Pro Tools ソフトウェアでは、Core Audio または ASIO ドライバーを使用している場合、I/O 数が 32 チャンネルに制限されます。RedNet PCIe/ RedNet PCIeR をオーディオ インターフェイスとして使用して Pro Tools を実行する場合は、ドライバーのチャンネル カウントを減らすことが大切です。次の手順に従ってこれを行ってください：

Mac OS X:

- ・ ユーティリティ フォルダーから「Audio MIDI Setup」を開きます
- ・ Audio ウィンドウを開きます
- ・ Focusrite RedNet PCIe/ RedNet PCIeR を選択します
- ・ 入力チャンネル数を 32 に変更します
- ・ 出力チャンネル数を 32 に変更します

Windows

- ・ RedNet Control で「Set ASIO Buffer Size」を選択します。
- ・ 「Pro Tools Mode」と書かれたチェックボックスをクリックします

初めての使用とファームウェアの更新（続き）

Firmware Updates

RedNet ユニットの初めて設置し、電源を入れる場合、ファームウェアの更新を行う必要がある場合があります。ファームウェアの更新は RedNet Control アプリケーションによって自動的に開始され、処理されます。ユニットまたは RedNet Control が実行されているコンピューターの電源をオフにする、またはどちらかをネットワークから切断するなどによって、ファームウェアの更新処理が中断されることのないようにしてください。

Focusrite は随時、新しいバージョンの RedNet Control をリリースすると共に RedNet ファームウェアの更新を提供していきます。最善の動作を維持するため、RedNet Control の新バージョンごとに提供される最新のファームウェアを適用して、すべての RedNet ユニットの最新の状態に保ってください。

ルーティングとトラブルシューティング

ルーティング

すべての I/O ユニット間のルーティングは Dante Controller で行うことができます。本ソフトウェアでは伝統的なクロスポイント マトリクス インターフェイスが使用されます。

トラブルシューティング

FAQ の一覧や一般的なトラブルシューティングのヒントについては弊社の Answerbase に多くの情報が掲載されています。

www.focusrite.com/answerbase からご覧いただけます。

問題が解決できない場合やご不明な点がありましたら、以下の連絡先情報を使用してカスタマーサポート チームにお問い合わせください。

- ・ Eメール: rednetsupport@focusrite.com
- ・ 電話 (英国): +44 (0)1494 462246
- ・ 電話 (米国): +1 (310) 322-5500